



ほうとくっこだより

令和5年4月7日、ばら組7名、ほし組12名でスタートして、早、1ヶ月が経ちました。子どもたちは元気に登園すると、『今日は何をやるのかな?』と、ワクワクしながら身支度を整えます。ほし組の子どもたちが、幼稚園でのルールをばら組の子どもたちに1つ1つ、知らせてくれています。

楽しい遊びが広がって行く中で、一緒に考え、一緒に学び、共に育ち合ってほしいと願っています。やる気を起こし、新しい環境で張り切っています。子どもたちの気持ちを受け止め、認め、励まし、自信につながっていくようにしたいと考えています。ご家庭でも、お子さんの頑張りを認め、意欲に繋げてあげていただきたいと思います。ご協力、よろしくお願いします。



「園服は、こうやってたたむんだよ！」
「こう?」。1つ1つ丁寧に教えてくれました。



たためるようになると、そっと隣で見守ってくれていました。



ソッチーとカメのしろとくろ。当番さんが世話をしてくれています。ばら組さんたちの当番活動が始まると、カメの世話はばら組にバトンタッチされます。それまで、ほし組さん、頑張ってね!



【ばら組】

初めての製作。「糊はお母さん指に少しだけ付けてね。」「ハサミのキャップはポケットにしまって!」
用具の使い方を覚えています。



ハサミで、紙テープや画用紙を一本切り。糊も上手に使って、こいのぼりができあがりました。



年長少、一緒に製作。ほし組の姿を見ながら真似をしているばら組の子どもたち。ほし組さんたちがよい手本になっています。

製作コーナーでつくった品物をままごとに運んでお店屋さんごっこ。池をつくって、魚つりが始まりました。



滑り台にブランコも、順番を守って遊んでいます。「か～わって!」「いいよ!」と、かわいらしい声が聞こえてきます。



ほし組さんに教えてもらって色水遊び。パンジーの萎れてきた花を摘み取り、すり鉢でつぶします。「レモンジュースできたよ。」「美味しいね。」と、ジュース屋さんもできました。



鬼ごっこ、ばなな鬼、ルールを伝えながら一緒に遊べます。「次の鬼は誰にする?」「私、やりたい!」と積極的な、ばら組さんたちです。



砂場にウェイブバランス、外の遊びも楽しむ子どもたち。天気の良い日は、太陽の日差しをいっぱい浴びて遊んでほしいと思います。



ばら組のときに植えたジャガイモがすくすくと育っています。芽かきをしたり、ポップコーンの苗を畑に植え直したりしました。



ばら組さんも初めての栽培を始めました。まずは、落花生の種まき。「早く、芽が出てこないかなあ。」と言いながら、水やりも頑張っています。



【散歩】

白線の中を歩き、道を渡るときには、「止まって、手を上げ、右見る、左見る、後ろ見る、右見る」をしっかりとします。ほし組さんは報徳小の報徳ランドにある、『ほかほかはうす』にも遊びに行っていました。



【なかよし会】

ほし組さんたちが、歌やダンスの披露、そして、一緒に『じゃんけん列車』をして遊びました。



【幼年消防クラブ任命式】

幼年消防クラブの任命書をもって、皆で、『防火の誓い』を読み上げました。

